

様式第 2 号（第 3 条、第 6 条、第 7 条及び第 8 条関係）

事業実績書

令和 8 年 3 月 1 2 日

団体名 黒谷和紙協同組合

事業の目的 (何のために行う事業なのかなど、事業の趣旨や目的を記入してください。)	日本の紙文化を守るとともに、800年以上の歴史を持つ伝統産業「黒谷和紙」の技術継承と発展を図る。
事業の名称	伝統産業産地振興事業
事業費 (市補助金)	6,536,915円 (3,272,000円)
補助金の使途 (団体活動のどんな事業経費に補助金が充当されるか記入してください。)	・本事業推進に係る人件費 ・黒谷和紙の広報・PR活動及び販売促進経費 ・広報・営業活動の強化に必要な外部人材や委託先の確保経費 ・施設の保全修理、用具等の調達及び設備等の改良経費ほか
事業実施期日	令和7年4月1日～令和8年3月31日
事業実施場所	綾部市内等
事業の概要 (事業の実施方法、内容について記入してください。)	綾部市の貴重な伝統産業である黒谷和紙の技術を継承・発展させるため、各種取組を行う。 ・広報・PR、販売・交流イベントへの出展など、販売促進活動等に積極的に取り組むとともに必要な人材（外部専門的人材を含む）の確保に努める。 ・紙漉き体験や施設案内、地域交流型販売促進イベントの開催を通じ、黒谷和紙の周知に努める。 ・新商品の開発や既成商品の改良に努めるとともに、国内外の販路開拓に取り組む。 ・老朽化した施設の保全修理や必要な用具の調達を行うとともに、生産性の向上や職場環境の改善に向けた施設・設備等の改良に取り組む。
補助金の効果（成果） (計画書では期待できる効果を、実績書では得られた成果を記入してください。)	本補助金の交付を受けることで、黒谷和紙及び生産主体である黒谷和紙協同組合の活性化・振興策に総合的かつ長期的な視点から取り組むことができた。また、経費負担等の問題で、本来組合独自では対応が困難な課題への取組ができたことで、現在のみならず、将来の黒谷和紙の継承・発展に向けた体力の強化や投資を行うことができた。 ・黒谷和紙の継承に向けた後継者の育成、確保につながった。 ・広報・PR、販売・交流イベント、紙漉き体験等を通じ、黒谷和紙への理解と関心が深まり、販売促進につなげることが

	できた。 ・ 外部の専門的人材を確保することにより、広報や販売促進の強化を図ることができた。 ・ 新商品の開発や国内外の新たな販路開拓に取り組むことで、将来に向けた販売基盤の強化を図ることができた。 ・ 施設の改修や施設及び用具の維持・確保に取り組めたことで、作業の安全性や生産性の向上が図れた。また、和紙の品質向上や生産の安定化につながることを期待できる。
--	--

様式第4号（第3条、第7条及び第8条関係）

収支計算書

令和8年3月12日

団体名 黒谷和紙協同組合

(単位 円)

収入の部	区 分	予算額	収入済額	明 細
	市補助金	3,272,000	3,272,000	綾部市より
	雑収入	150,000	0	
	事業負担金	790,000	3,264,915	組合自己資金
	合 計	4,212,000	6,536,915	
支出の部	区 分	予算額	支出済額	明 細
	事業推進費（人件費）	2,112,000	3,907,886	事業担当員設置費
	広報・販売促進業務費	1,200,000	1,064,591	P R イベント等開催費、広報・販売促進業務及び同委託費 他
	研究費・調査費	250,000	164,208	テスト品製作費、作業新委託先発掘費 他
	施設費	600,000	1,350,230	施設改修費、生産設備修繕費 他
	雑 費	50,000	50,000	事務用品等一式
	合 計	4,212,000	6,536,915	
差 引		0	0	